

人あつたが まちいきいき
自然つやつや 伊豆市

IZU-PUBLIC-INFORMATION

見て見て！
パパだよ！！

みんなの歴史を刻みながら

『広報いず』が100号に到達



今月の主な内容

- P2 特集① 市民と行政の架け橋
『広報いず』が100号に到達！
- P4 特集②
菊地市政第2章がスタート 所信表明
- P6 特集③ 伊豆市の未来を切り開く
伊豆市経済アドバイザー
- P8 特集④ 若者よ はばたけ未来へ
伊豆市未来塾塾生募集



市民の皆さんに『広報いず』への 想いなどをインタビュー!

聴く



日吉 祐子さん
(修善寺在住・歯科衛生士)

『試してクッキング』が、いつも気になって最初に見ています。また、友だちや自分の子どもが掲載された広報紙は保管しています。

今の広報紙は、字も大きくて見やすいし、タイムリーな話題が掲載されていて重宝しています。これからも、温かみがあり、なくてはならない広報紙を作ってほしいです。



山口 晴香さん
(宮引在住・ウェディングプランナー)

私が『いい男いい女』で掲載された広報は、印象深いです。掲載後は、お客様や知人から声を掛けられてうれしかったです。

今後は、もっと頑張っている旅館や企業などを取り上げたり、若い人をもっと載せたりして、身近に感じてもらえるような広報を作ってみてはいかがでしょうか?やっぱり知り合いが載っていると、気になって見てしまいます。



鈴木 信男さん・昭子さん
(小下田在住・白ビワ農家)

『広報いず』は、夫婦で毎月読んでいます。土肥の海開きを表紙にした写真(平成23年8月号)が好きです。子どもたちの元気な笑顔が、とてもほほ笑ましいです。

今後は、農家の豊作や漁師の大漁などを扱った『できごと』を載せても面白いかもしれません。



山本 博之さん
(下船原在住・八百屋)

『広報いず』は、毎月読んでいます。i-リーグや消防など同世代が掲載された記事は、特に興味深く読んでいました。

今後は、これから地域をつくっていく同世代の若者に、もっとスポットをあててほしいです。やはり同世代の活躍は、気になるし、うれしいし、とても刺激になります。



表紙で振り返る『広報いず』
◆平成16年4月号(創刊号)
記念すべき創刊号。市長選挙のお知らせや、市役所の組織などが掲載されました。



◆平成16年5月号
初めて表紙に写真を掲載しました。市役所開庁式と市のテーマソングを歌う『REI(リン)』を掲載しました。



◆平成19年5月号
初めて全面カラー写真の表紙になりました。修善寺温泉開湯1200年祭オープニング式典での、天城連峰太鼓による力強い太鼓の演奏を掲載しました。
また、タイトルロゴも変更。修善寺住職に書き下ろしていただいた現在のロゴになりました。



◆平成17年1月号
初めて表紙がカラー写真になりました。土肥高等学校で開催されたアテネ五輪銀メダリストの泉選手による柔道教室を掲載しました。



◆平成20年5月号
伊豆縦貫道天城北道路(修善寺IC)大平IC)の開通祝賀式を掲載しました。



◆平成19年10月号
静岡県と伊豆市で合同開催した防災訓練を視察した安倍首相(当時)を掲載しました。



広報号外

平成16年の台風22号や、平成21年の旧船原ホテル社員寮を特集しました。

これからも皆さんとともに歴史を刻んでいきたい

広報紙は、市民の皆さんに市政などをお知らせするだけでなく、コミュニケーションを深める大切な役割を果たすものです。

これからも、皆さんに親しみを持ってもらえるような広報紙を目指して、たくさんのお話やお知らせなどを掲載し、情報の共有を進めていきます。

今後とも『広報いず』をどうぞよろしくお願ひします。

過去の広報紙が読みたい人は

『広報いず』のバックナンバーは、ホームページで配信しています。ぜひ、伊豆市の歴史をご覧ください。

また、冊子でのバックナンバーも一部保管しています。在庫に余裕がある号は、無料配布できます。ご希望の場合は、事前にお問い合わせのうえ、政策推進課までお越しください。



菊地市政第2章がスタート

平成24年第2回伊豆市議会定例会において、4月の伊豆市長選挙で再選した菊地市長が、所信表明を述べました。その内容をお伝えします。

所信表明

1 現状分析、将来動向

(1) 人口動態、財政見通し

国立社会保障・人口問題研究所の推計データによると、平成32年の伊豆市の人口は32345人、高齢化率は37.8%に達しています。しかし、実際の人口推移が推計値を下回っていますので、平成32年ごろには3万人を割り込み、高齢化率が40%に達しているということもあり得る状況になっています。

また、平成26年度から徐々に削減される地方交付税は平成30年をもって特例期間が終了し、一般会計の総額をおおむね120億円程度に緊縮することが余儀なくされます。

このため、修善寺駅周辺整備事業などの合併特例債を活用する事業、児童手当などの政府による特別措置を除き、来年度以降、6年をかけて総額25億円を削減する予算カットを断行し、これに並行して伊豆市の活力を維持するための成長戦略を実現するという、極めて困難な課題に直面しています。

(2) 産業構造

わが国の製造業、建設業の就業者数は減少を続け、その分をサービス業が補っているものの、サービス業の平均所得が低いため、国民の総所得が減少しています。デフレの正体を人口減少によって説明している専門家もおられますが、平均所得が向上すれば国民の総所得は増加することがありますので、やはり現在の産業構造では以前のような所得を得られていないことは明白だと考えられます。

従って、伊豆市が活力を維持するためには、地域の中で時代に即した新たな産業を興し、十分な所得を確保することが必要です。静岡県総合計画における地域の目標として、伊豆地域は『世界レベルの魅力あふれる自然を生かした観光交流圏』と定められています。すなわち、伊豆は観光交流で雇用と所得を確保しなさい、ということなのです。しかし、全国温泉所在都市協議会の入湯税比較を見ると、熱海市は全国1位、伊東市が3位、

伊豆市は16位、伊豆の国市が23位となっており、中伊豆地区の当市と伊豆の国市を合算すると全国7位に相当します。ところが、伊豆地域はいずれも少子高齢化、財政力の低下が著しいのが実情です。私は、『観光』が『経済』になっていないのではないかと、観光産業を地域の雇用と所得を確保できる総合産業に成熟させることが求められているのではないかと考えています。

(3) 東海地震など

東海地震の発生確率は88%とされ、また津波の予測高も11・1mと上方修正されました。土肥地区の津波対策は喫緊の課題です。

また、かつては数年に一度であった記録的大雨がほぼ毎年のごとく発生しています。災害対策は、今や市民の安心安全を確保するための恒常的業務となつています。

2 雇用の創出

伊豆市で生まれ育った子どもたちが

4月14日(土) 15時、中伊豆小学校前でトラックと軽乗用車が衝突する事故が発生しました。平日であれば児童の下校時であったと思うと、背筋が寒くなる思いです。子どもたちの通学路の安全対策に、万全を期してまいります。

また、今年4月から、70歳から82歳までの方を対象としたバスの特別割引制度『いきいきパス』を導入したところ、これまでに104人の方に購入いただいています。ご高齢の方が、市内のどこにお住まいになっても負担が大きくならないような施策を、可能な限り講じてまいります。

6 行財政改革

平成31年度には現状より約25億円の緊縮予算を余儀なくされることに鑑み、行政評価をはじめ、さまざまな手法を駆使して行財政改革に取り組み、来年度から徹底した歳出削減に着手します。この際、将来の活力ある伊豆市を形成するための予算措置が、同時並行的に必要であることから、市民への説明を丁寧に行い、理解を得るように努めてまいります。

※掲載している内容は、一部を省略しています。全文をホームページで公開しますので、ご覧ください。

聴く



議会傍聴者の皆さんに、所信表明や市政に対するご意見を聞きました

市の財政が厳しい中ではありますが、伊豆市ならではの魅力を強く打ち出し、雇用の創出と、学生起業の皆さんのような人口増への取り組みを期待します。
(30代・男性・下白岩在住)

市長の言っていることすべてが大事であり、重要なのですが、市民は所信表明で言ったことを理解できていないと思う。何を優先するのか、もっと市民と話し合いをしながら、周知・理解してもらおう必要があると思う。
そのためにも所信表明の内容を、もっと簡潔にしたり、『広報いず』へ掲載したりすれば、分かりやすいと思う。
(60代・女性・青羽根在住)

○従来の予算執行の仕組みを改革して、市民の活力に注視していくことは大切である。

○各種保険税の負担増、エネルギー料金の負担増に丁寧な説明で理解を得ること。
○子育て環境の整備は急務である。
(70代・男性・柏久保在住)

支援策を充実させることとします。併せてバイオマスや小水力発電など、伊豆市の状況に適した新エネルギー事業の推進も視野に入れてまいります。

3 所得の向上

現在、伊豆市に在住の市民所得を向上させるためには、農林業の6次産業化が有望な分野であると考えています。例えば、1つの事例として、1haの農地でソバを栽培した場合、収穫量は210kgで約7万円、米よりもずっと安価です。しかしながら、これをソバ粉に加工すれば約15万円に増加し、さらに飲食店で『ざるそば』1杯700円として提供すれば約133万円にもなります。加工して付加価値を高め、所得の向上につなげることは、実現可能な手法なのだというのを、私たち自身が十分に理解する必要があります。

また、伊豆の基幹産業である観光の振興は言うまでもありません。伊豆には観光名所、宿泊施設がすでにそろっており、誘客がそのまま収益となります。第一当事者である観光事業者自身の努力を求めることは当然のこととして、行政による支援を必要とするジオパーク構想の推進、魅力プロジェクトの充実、地元食材の活用、景観整備など官民が一体となって観光産業の成熟に尽力して

まいります。その際、先ほど申し上げましたように、『観光』すなわち来客を、『経済』すなわち地域の雇用と所得確保に着実に結びつける工夫が求められます。

4 定住の促進

平成22年度に導入した100万円の定住促進助成は、本年度もすでに12件の申請があり、好調を維持しています。本制度を維持するとともに、民間活力が自立的に動き始める環境を整備する必要があります。修善寺駅周辺整備事業の進捗に応じて再開発構想に着手し、子育て施策をさらに充実するなど、訪れやすく住みやすい地域づくりを進めるとともに、県の『家庭一体の住まいづくり』事業に連携して、伊豆市の魅力を活きたベッタタウン化を図ります。

5 安心・安全なまちづくり

土肥屋形海岸の防潮堤整備に向けて県との調整を進めてまいります。また、海岸地域の避難場所を再評価し、真に有効な段階的避難場所を指定するとともに、避難経路の整備を進めます。内陸部においては、土石流危険地域および急傾斜危険地域の安全化対策を着実に進めるとともに、国土交通省沿津河川国道事務所と連携した早期警戒警報体制を充実するなど、ソフト対策も強化してまいります。

伊豆市の未来を切り開く

伊豆市経済アドバイザー

市では、経済アドバイザーを設置し、企業誘致や商品開発などを推進しています。

ここでは、経済アドバイザーの仕事やこれまでの実績、2人の経済アドバイザーの人柄について紹介します。



◆経済アドバイザーとは？

伊豆市経済アドバイザーは、経済に関する専門家で、伊豆市への企業誘致および企業に関する情報収集、商品開発、そのほか観光経済において事業を具体化するため日々、活動しています。

県内外、海外と飛び回り、企業誘致の呼び掛け、働き掛けをしています。また、伊豆市の商品をもっと知ってもらうために宣伝もしています。いわば『伊豆市の宣伝マン』です。

◆どんな仕事をしているの？

経済アドバイザーの仕事は、主に次のとおりです。

- 企業と面談を行い、伊豆市への企業誘致に関して有効な情報収集を行う。
- 観光企画に関する助言、提言を行う。
- 商品開発、新たな特産品開発および販路に関する助言、提言を行う。
- 個別の経営相談

◆これまでの主な活動実績

昨年度の活動件数は約130件。市内の企業はもちろん、東京都や香港などさまざまな企業と面談を行い、市にとって有効な情報収集を行いました。

伊豆市第1号の6次産業化法認定事業者誕生！

平成24年5月31日付で左記の事業が、伊豆市で初めて農林水産省の6次産業（※1）の認定を受けました。

これは、生産者の努力と経済アドバイザーの助言により、誕生したものです。

事業名

『天城の大アマゴ』のフィレ加工および料理提供、弁当・惣菜販売事業
申請者／有限会社 下山養魚場

（※1）6次産業化とは

農林水産省が推進している事業で、農業の第一次産業「1」、加工の第二次産業「2」、販売の第三次産業「3」の数字を使った、1+2+3=6の「第6次産業」という造語です。農業者が農産物を生産するだけでなく、それを加工し、販売するところまで視野に入れた事業展開により、多くの利益にかかわることができる仕組みです。

◆気軽に相談・活用しよう！

経済アドバイザーは、個別の経営相談も行っています。商店街の皆さんや農林漁業の皆さん、経営に関してお困りな点がございましたら、ぜひ経済アドバイザーにご相談ください。ともに問題を解決していきましょう。

問合せ／産業振興課 ☎(72) 9910



先を見据えて 伊豆市の未来を描く

○伊豆市に対するイメージ

伊豆市には何の縁もゆかりもなく、親類、縁者、知人など皆無。その分、先入観なく、白紙の状態でした。

イメージとして浮かびあがったのは、気候温暖、風光明媚、温泉、観光地、ワサビ、踊り子、天城越え。まず感じた違和感は苗字でなく名前前で呼び合うこと（同姓が多い）。車社会で一日一万歩も歩かないこと。蛇によく出会うこと、蛙の鳴き声（自然豊か）。気候温暖どころか、冬の気候は特に厳しく、毎朝車のフロントガラスの水を溶かすことから一日が始まる。

『人あつたか』の標語のとおり、ニコニコとフレンドリーで人懐っこく、好感の持てるいい人ばかりです。家族ぐるみで付き合ってくれます。伊豆に友人ができたことが最大の財産です。

○伊豆市の未来像

伊豆の仕事は正直厳しい。『無』から『有』を生み出す感じで、毎日、アンテナを張って仕事のネタを探し、空想力を描き立て、ストーリーを組み立てるところからスタートです。

心の支えになっていくのが、市のため、市民のために役立っているとの自負心です。サラリーマン40年間で世に役立っていると感じたことは一度もなかった。その分、新鮮な気持ちです。

これからも、高齢化社会を見据え、温泉旅館の業態変更、第1号に続く第2号の6次産業化認定商品の発掘、トレイルラン大会開催で宿泊客の呼び込み、修善寺駅前再開発と月ヶ瀬インター開通を見通した産業振興などに取り組み、人口減にストッパーをかけ、人が集まる伊豆市にしたいと考えています。



穏やかな雰囲気の中に感じる 伊豆市への熱い想い

○伊豆市に対するイメージ

私は北九州生まれですが、東京で育ちましたので、昔から伊豆の海は夏休みあのあこがれでした。また、我々の年代は教科書に『伊豆の踊子』の一部が載っていて、必読書でしたから、特に踊り子の舞台である伊豆市は美しい天城の山々と清流、そして風情豊かな温泉のそろうた聖地のような場所でした。

学生時代には仲間とキャンプ場、結婚して子どもができるかと家族で泊まった民宿など、夏休みの思い出も多かったのですが、最近あまり来ることがありませんでした。多様化するレジャー環境から最近忘れていた場所だったような気がします。

今回、伊豆市に住むことになり、あらためて伊豆市をとりまく自然と里山の美しい環境、懐かしい落ち着いたたた

たずまいに心が洗われる気がしています。

○伊豆市の未来像

伊豆市に残された美しい里山こそがこれからの観光資源の柱だと思います。伊豆市を囲む美しい大自然と新鮮な農水産物の恵み、豊富な温泉資源を新しい視点で見直して観光戦略を考えていきたい。

伊豆市は首都圏からも近く、富士山と大自然に囲まれた環境は、都会人たちの『終の棲家』として団塊の世代の移住地にぴったりだと思います。都会人の第二の故郷としての環境づくりを、推進して積極的にアピールしていきたいと思っています。



profile

氏名／尾崎 康弘（おざき やすひろ）
入庁日／平成22年9月15日
主な経歴／みずほ代行ビジネス（株）を定年退職後、初代伊豆市経済アドバイザーに就任
座右の銘／河島英五さんの『時代遅れの男になりたい』の歌詞のように生きたい
趣味／マラソン、トレッキング



profile

氏名／武田 秀樹（たけだ ひでき）
入庁日／平成24年5月22日
主な経歴／（株）マーキュリーファイナンシャルプレインを退職後、伊豆市経済アドバイザーに就任
座右の銘／なし
趣味／落語を聴くこと、野山を歩くこと、温泉に入ること、飲んで話すこと

2人の経済アドバイザーが想いを語る



先輩塾生が未来塾の魅力を語る

昨年度、半年間の講座を受講した塾生たちは、多くのことを学び、身につけ、その後の活動に生かしています。ここでは、先輩塾生から未来塾の魅力や感想などを聞くとともに、現在、展開している活動を紹介します。



いろいろな分野で、先を走っている皆さんの話を聞いて、とても参考になりました。

今後も塾生と、各メンバーの商品開発や売り出し方などについて、会社の同僚のように意見を交わらせるような場が、継続してくれるといいと思います。



塩谷 英一郎さん
(筏場在住・自営業)



有城 利博さん
(宮上在住・自営業)

未来塾を通じて、できたつながりは、とても貴重でこれで終わってしまうのは大変惜しいです。

今後は、個々の仕事や新たな活動を発表する場として、縁遠くならないよう何かしらのアクションを続けていければと思います。

参加したおかげで、普段聞けない話が聞けたり、未知の体験ができたり、新たな出会いがあったりして、たくさんの収穫がありました。

今後も『9izu』を拠点に、それぞれのお店の宣伝や情報交換、仕事の依頼などができる場があるといいと思います。



新田 はるみさん
(柏久保在住・自営業)



勝呂 太一さん
(小土肥在住・自営業)

途中からの参加でしたが、この機会がなければ知らなかった『人』、『物』、『事』を身近に感じる事ができたのは、観光に携わる者としては『お宝』であり、新しい自分への『しるし』でもありました。

今後も、皆さんと『かわり』を持ち続けていければと思います。

◆今もつながっている…先輩塾生たちの活動

◎アロマ講座

市内のママ・女性が情報交換でき、集まることができる場づくりを目的に、市内各所でアロマ講座を実施しています。毎回好評で、この講座をきっかけに女性のコミュニティがつけられ始めています。今後も開催予定です。詳細は『伊豆市若者交流施設 9izu』のホームページをご覧ください。

◎中伊豆のワサビ田散策&収穫体験

『塾生の日常を知る!…オトナの社会見学』と題し、塾生の日ごろの様子をお互いに見学する活動を行っています。

4月には、中伊豆でワサビを生産している塾生のもとへ行き、広大なワサビ田の見学や収穫作業を体験しました。その場で採れたワサビをすり、持ち寄った食材との相性を食べ比べたり、新商品のアイデアを出し合ったりしました。



あなたにも成長のチャンスがあります。ぜひ、ご参加を!

若者よ はばたけ未来へ 伊豆市未来塾塾生募集!

市では、次世代を担う若者を対象に『伊豆市人づくり事業』を展開し、まちづくりへの意識啓発をしてきました。今年度もその一環として、『伊豆市未来塾』を開催します。興味のある若者の参加をお待ちしています。

市では、まちの活性化のためには住民主体の地域活動が重要だと考えています。平成17年度から『伊豆市人づくり事業』を展開し、まちづくり活動や地域活動を行うためのリーダーに必要なノウハウを修得できる講座を行い、若者を対象に、広くまちづくりへの意識啓発を続けてきました。

昨年度は、『伊豆市未来塾(週末起業編)』と題し、現在の職業を犠牲にすることなく、今ある手持ちの資金で週末のみ、お店を開く手法『週末起業』をテーマに、20人が参加しました。地域の空き店舗対策や若い世代の起業支援を目的に、さまざまな分野で活躍する講師から、販促ツール(ホームページやチラシなど)、情報発信(Facebook・Twitter・メールマガジンなど)の活用方法を学びました。

今年度は、最近注目されている『コミュニティデザイン』をテーマに、同じ思いを持つ人々が集まってつくられるコミュニティにスポットをあてました。「なぜ、人はつながっていくのか?」を考え、半年間にわたり、講座を展開していきます。

人の気持ち、存在、方向性など『目には見えない』ものを、『見える』ようにするデザインとは何か。人と人とのつながりを学ぶことで、あなたのスキルアップとネットワークを広げてみませんか?

◆募集概要◆

- 対象/市民で人とのつながりやコミュニティに興味のある、20代~30代の若者
- 募集者数/20人程度
- 開催時期/7月~平成25年3月の第4水曜日(全9回程度を予定)
- ※12月19日、平成25年2月20日、3月13日は、変更開催となります。
- 開催時間/19時~21時
- 講師/静岡県地域づくりアドバイザー 飯倉清太さん ※ほかにも講師をお招きします。
- 内容/講座やワールドカフェ(※1)を実践しながら、進めていきます。
- 地域の今を『知る』
- 人と人とのつながり方を伝授!
- さまざまなコミュニティを学ぶ
- 私がやりたいコト・社会が求めているコトは?
- 新たな『参加型コミュニティ』を創ろう など
- (※1)ワールド・カフェとは、「知識や知恵は、機能的な会議室の中で生まれるのではなく、人々がオープンに会話をし、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ創発される」という考え方に基づいた話し合いの手法です。
- 会場/伊豆市若者交流施設『9izu(クイズ)』
柏久保1311サンマルシェビル103
(修善寺駅北ゲルメシエ前)
- 受講料/無料
- 申込方法/興味のある人は、7月18日(金)までに、地域づくり課へ連絡してください。
- 申込み・問合せ/地域づくり課 ☎(74) 3066

市内でも観測成功!

国内では25年ぶりの『金環日食』

5月21日(月)7時過ぎ、だるま山高原レストハウスは、『金環日食』を見に来た約40人の来場者でにぎわっていました。天候はあいにくのくもり模様で、空には黒い雲が広がっていました。

7時30分ごろ、雲のすき間から一瞬、顔を出した太陽はリング状に輝いていました。その瞬間、歓声が沸き起こり、来場者は思い思いに天体ショーを楽しんでいました。



▲『金環日食』をひと目見ようと空を見上げる来場者

第5回伊豆市水神祭

水道の安定供給や安全工事を祈願

6月4日(月)、第54回水道週間に伴い、伊豆市管工事工業会は、修善寺中里配水池で水神祭を行いました。

水神祭には、市長、議長、地元区長、工業会関係業者など約30人が参加し、神事により水の安定供給や水道工事の安全を祈願しました。

また、管工事工業会は、水道週間に合わせ、冷川浄水場(中伊豆)と清越浄水場(土肥)の清掃作業も実施しました。



▲水道工事の安全などを祈願する植田会長(管工事工業会)

『精神保健交流会』開催

さまざまな競技で交流を深める

5月26日(土)、『第21回東部ハート&ハート大会』が、中伊豆社会体育館で開催されました。

大会は、東部健康福祉センター管内の関係機関から約280人が参加しました。市民では、精神保健ボランティア『きらら』、学童野球チーム『中伊豆ツインズ』のメンバーも参加し、大会を盛り上げてくれました。また、バザーも合わせて開催され、各事業所から手づくりパンやクッキー、雑貨などが販売されました。



▲みんなで力を合わせての綱引き大会「イチ、ニイチ、ニ!」

『自転車の祭典』開催

国内最高峰の自転車ロードレース

5月26日(土)、日本サイクルスポーツセンターで『サイクルフェスティバル伊豆2012』が開催されました。また、同日開催された『ツアー・オブ・ジャパン』伊豆ステージでは、国内外の強豪チームが全長約146キロのレースに挑み、選手たちは大勢の観客の声援を受け、高低差の激しい難コースを力走しました。

このほかに、『イスシカ井』のコンテストも開催され、多くの人でにぎわいました。



▲照りつける太陽の日差しの中、難コースを力走する選手たち

梅もぎ体験で交流

伊豆月ヶ瀬梅組合が児童を招待

6月11日(月)、月ヶ瀬小、狩野小、湯ヶ島小の2年生31人が月ヶ瀬梅林で梅もぎ体験を行いました。

はじめに、伊豆月ヶ瀬梅組合の久保田進也組合長から、梅のもぎ方について説明を受け、梅もぎ体験がスタート。児童は、「こんな大きいのが採れたよ」、「こんなにたくさん採れたよ」と得意顔でした。採った梅は、お土産として各家庭に持ち帰ったり、各小学校で梅シロップなどにしたりして味わう予定です。



▲「梅があった!」みんな夢になっていたの梅もぎ体験

『幻の白ピワ』に舌鼓

恋人岬で無料試食

6月10日(日)、恋人岬で白ピワの無料試食が行われ、多くのカップルや夫婦など340人が来場しました。今年も、白ピワ園で30分間食へ放題の『白ピワ狩り』を計画しましたが、天候不順などの影響で極めて不作だったため、無料での『白ピワ』の試食に変更となりました。

訪れた皆さんは、思わぬ無料試食に大喜び。来場者からは、「甘っぴっぴ」とも好評でした。



▲「これに決めた!」ザルの中からおいしそうなお白ピワを選ぶ子ども

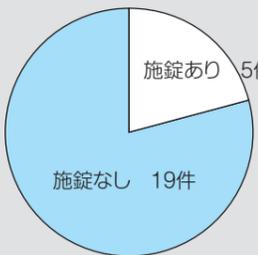


大仁警察署

安心安全なまち 伊豆市をめざして

犯罪に関する
情報・届出・相談は…
問合せ／大仁警察署
☎ (76) 0110

- 【自転車盗対策】
- ①必ず鍵をかける→「ツーロック」(自転車に備え付けの鍵だけでなく、ワイヤー錠やチェーン錠をつける)
 - ②駐輪場など決められた場所に停める
 - ③防犯登録する
- 大仁署管内では、毎月26日を「ツーロックの日」と決め



1月～4月の大仁署管内の自転車盗発生状況

●今年も「ロックオン」作戦実施

静岡県警察では、今年も6月1日から11月末までの間、無施錠撲滅を目指して「ロックオン」作戦を行っています。身近で手軽な乗り物の自転車ですが、「自分の自転車は盗まれない」「わずかな時間だから施錠しない」など危機意識もなく、施錠もせず自転車から離れていません。

盗まれて後悔する前に「施錠」の習慣を付けて、しっかりと防犯対策をしてください。

- 【活動内容】
- 地域住民の皆さんが安全で安心して暮らせるようにさまざまな活動を行っています。
- ①児童、生徒の登下校時の見守り活動
 - ②青色回転灯装着車による防犯パトロール
 - ③警察と協力しキャンペーンなどの啓発活動

●地域安全推進員を委嘱

私たちの身近に居る防犯ボランティア「地域安全推進員」を知っていますか。平成6年4月1日に発足した制度で、自主的に地域安全活動のリーダーとして活動していただくために各交番・駐在所単位で、警察署長と防犯協会長の連名で委嘱しています。大仁署管内で今年度は、新規の8人を含め、63人の皆さんにお願いしています。



▲新規地域安全推進員へ委嘱状交付

「関の山」語源はじめて知りし今日関の古町ゆるゆる歩く
入園のひまご二人の背のリュックゆれつつ春陽はこぼれてゆく
庭すみに白・紫の花もえて卯月の風にゆれる卯の花
どこまでも色様々な桜なり杉も松も肩をすぼめる
山崎 富美子(茅野)
小澤 きく代(金山)

天城山脈短歌会

このコーナーでは、これまでに未公開詐欺、施設利用権詐欺などを取り上げてきました。その手口は、まず、ある人物から「●●を購入したいのだが、自分の立場だと購入できない。代わりに購入してくれたら●倍の金額で買い取る」などと電話があります。その後、別の人物からタイミングよく「●●を買いませんか」という勧誘の電話があり、購入したものの、実際に買い取りはなく、購入した物も無価値であったというものです。今回取り上げる「カンボジア」

カンボジア土地権利詐欺



土地権利詐欺も手口は、ほぼ同様です。そもそも「カンボジアの土地権利」なるものは何か不明ですし、このような訳のわからない話には、くれぐれもご用心ください。

被害に遭ったらすぐに市役所や専門家等に相談をしてください。

司法書士 山田 茂樹
市民課 ☎(72)9858

学校再編成は今!

天城3小学校 それぞれが最後の行事



▲市内図書館司書による荷づくり

天城小学校開校に向けて狩野小学校の校舎改築工事が7月から行われます。そこで狩野小学校では、5月14日(月)・19日(土)に図書室の大移動を行いました。PTA、市内の学校図書館司書、先生が五千冊ほどの図書や書架、掲示物を体育館の多目的室に運び、仮の図書室を設置しました。

湯ヶ島小学校では、毎週木曜日にリレー会を行っています。5月10日(木)も縦割り4色に分かれて、1年生から6年生までの選手が薫風の中、力いっぱい走りまわりました。

閉会式では、校長先生や教頭先生から日ごろの練習の成果が発揮されたこと、バトンタッチが上手になったことなど講評があり、リーダーは、手渡された褒美のリボンを歓声の中で、誇らしげに班旗に結び付けていました。



▲バトンタッチ、OK!!



▲思い出の大運動会

5月26日(土)、月ヶ瀬小学校141年間の歴史の中で、最後の運動会が開かれました。午後の「児童地域交流の部」では、玉入れ、綱引き、メディシンボール、大玉ころがし、年代別リレーの5種目で3地区が勝敗を競いました。最後の種目の地区対抗リレーでは、小学校低学年から50代の男性までバトンがしっかりとつなげられ、大いに盛り上がりました。

子どもたちは、「同じ地域に住んでいても知らない人がいた。今日の運動会で、その人と知り合いになった」と感想を発表していました。



▲神社へ向けてハイキング

6月5日(火)～6日(水)にかけて、狩野小学校として最後の自然体験(キャンプ)が桃沢野外活動センターで行われました。一日目のハイキングは天候が心配されましたが、暑くも寒くもない絶好のハイキング日和でした。3年生から6年生の縦割りグループごとに、5分間隔でスタートしたウォークラリーは、ポイントに書かれた漢字の一面を記録したり、先生とジャンケンしたりと、楽しみながら「愛鷹」の自然に触れ合うことができました。ゴールの水神社では、湧き水の水温を当てるクイズに挑みました。

問合せ／学校教育課 ☎(83)5470

おもだちいっぱい!

保育園・幼稚園・こども園の紹介

さくらこども園

- ◆園の目標『元気いっぱい笑顔いっぱい』
- ◆重点目標○心身ともに健康で
たくましい子
- 素直で思いやりのある子
- 自分の思いを表現できる子

○夢中になって遊ぶ子
『(こ)遊び』を
楽しんで中
で、考えたり
試したり自分
の思いを表現
し、夢中になっ
て遊べるよう
な環境作りや
遊びの充実を図っています。



▲カエルに興味深々の園児たち

○人や自然とのかかわり
異年齢児やさまざま
な人とのかわりを
通し、思いやりの
心や感謝する気持
ち、優しさが育ま
れています。

園庭のプランター
やお借りしている近
くの畑では、野菜を
栽培し、成長を楽し
みながら毎日の水
くれや草取りを頑
張っています。また、
園周辺の散歩では、
たくさんのお見が
あり、恵まれた自
然の中での実体験
が、子どもたちの
感性や豊かな心
を育てています。



▲「元気に育つね」と願いを込めて植えました

さくらこども園は、中伊豆支所の隣にあり、1歳児から5歳児までの91人の子どもたちが元気に過ごしています。3、4、5歳児は、保育園児と幼稚園児が同じクラスで生活し、遊びを楽しんでいます。今年度は、「人や自然とのかかわりながら、夢中になって遊ぶ子」を目指し、日々の保育に取り組んでいます。

みんなのひろば

いい歯のおともだち

3歳児健診で虫歯がゼロだったお子さんを紹介します。*健康増進課*



早田 大悟ちゃん (土肥)

植田 心愛ちゃん (修善寺)

小林 真菜美ちゃん (小土肥)

堀井 香那ちゃん (下船原)

三田 陽士ちゃん (城)

三枝 芽依ちゃん (菅引)

清 千咲翔ちゃん (青羽根)

山本 栞ちゃん (熊坂)

加藤 ちずるちゃん (下白岩)

熊川 悠花ちゃん (月ヶ瀬)

谷口 夢希翔ちゃん (土肥)

鈴木 愛果ちゃん (冷川)

岩崎 凜ちゃん (柏久保)

片山 響希ちゃん (柏久保)

鈴木 優梨亜ちゃん (開野)

試してクッキング COOKING

●メニュー提供 伊豆市健康づくり食生活推進協議会



白身魚のマリネ

1人分 栄養価
◇エネルギー…145kcal ◇カルシウム…26mg
◇たんぱく質…13.5g ◇脂質…6.0g ◇食塩相当量…0.6g

- 材料(4人分)
- ◆白身魚…280g (カレイまたはヒラメ)
 - ◆A◇塩…小さじ1/3 ◇こしょう…少々
 - ◆タマネギ…160g
 - ◆ピーマン…60g
 - ◆赤ピーマン…60g
 - ◆B◇ワインビネガー (または酢)…大さじ4 ◇油…大さじ1 ◇粉末コンソメ…少々 ◇こしょう…少々
- 作り方
- ①白身魚にAをふり、素焼きにする。
 - ②タマネギは薄切り、ほかの野菜は細切りにし、Bとあえる。
 - ③器に②の半量を並べて①のをせ、残りの②を重ねて汁をかけ、30分ほどなじませる。



食育memo 毎月19日は食育の日

ひとくち…伊豆市食育推進会議…
～伊豆市には美味しいものがたくさん～

伊豆市は海の幸、山の幸がたくさんあります。主食(米や黒米)、主菜(魚やサザエなどの海産物、アユ、シカ肉、豆腐)、副菜(シイタケ、ワサビ、ヤーコン、弘法芋、地場野菜)、食後のデザートに白皮ワ。伊豆市の特産品だけでバランスのよい献立ができ、自然の恵みであふれています。地場産物を毎日の食事に取り入れて、バランスよい食卓にしたいですね。伊豆市食育推進会議事務局 大瀧友恵 (伊豆市健康増進課)

集え!アスリート

伊豆サイクルスポーツクラブ

伊豆サイクルスポーツクラブには、5歳から70代の世代を超えた多くの方が所属しており、毎週楽しく自転車に乗っています。

また、海外の自転車競技選手やオリンピックのメダリストが練習拠点として日本サイクルスポーツセンターへ訪れることもあり、クラブ活動の一貫として自転車競技を通じての国際交流も行っています。自転車を持っていない人には、レンタル自転車をご用意しています。



▲興味がある人は、気軽に参加ください

健康がイチバン!

問合せ/健康増進課 ☎(72)9861

子宮頸がん・乳がん検診・骨密度検診

◆子宮頸がん・乳がん検診

近年、子宮頸がんは20代後半から、乳がんは30代後半からの若年層に増加しています。早期発見・早期治療のため、2年に1回は検診を受けましょう。

◆骨密度検診

骨粗しょう症は女性に多く、骨密度が減り、骨の中がスカスカになってしまいう病気で、高齢者特有の病気と思われがちですが、極端なダイエットや偏った食事により、若い世代にも増えています。自分の骨密度を知り、生活改善に役立てるため骨密度検診を受けましょう。

※◆は、アンケートで検診を希望した皆さんへ、6月上旬にご案内を郵送しました。新たに希望する場合は、健康増進課へお申し込みください。対象年齢は、平成25年4月1日までに達する年齢です。詳細は、下記一覧表をご覧ください。

◆女性特有のがん検診推進事業

従来のがん検診事業に加え、国の受診勧奨事業方策のひとつとして引き続き今年度も実施される事業です。対象となる女性に検診の無料クーポン券が配布され、検診受診率の向上を図るものです。

- 子宮頸がん検診(内診・細胞診)
対象年齢/20・25・30・35・40歳
- 乳がん検診(視触診・マンモグラフィ)
年代は2方向・50歳以上は1方向
対象年齢/40・45・50・55・60歳

※◇の対象者には、6月上旬に検診手帳と検診が無料で受けられるクーポン券を郵送しました。詳細は健康増進課までお問い合わせください。対象年齢は、平成24年4月1日までに達した年齢です(この年齢は国で統一されたものであり、市の検診年齢の考え方は異なります)。



日本脳炎予防接種のお知らせ

平成17年5月からの日本脳炎予防接種勧奨差し控えにより、受けられなかったお子さんへの特例措置について、左記のとおりお知らせします。

生年月日	1期接種(初回 2回、追加 1回)	2期接種(1回)	備考
① 平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの人	20歳の前々日まで	9歳以上 20歳の前々日まで	※予診票をお持ちでない場合は、健康増進課、各支所でお渡しします。
② 平成19年4月2日以降に生まれた人	7歳6ヶ月の前々日まで	9歳以上 13歳の前々日まで	※1期の予診票は、新生児訪問時に冊子でお渡ししています。お持ちでない場合は健康増進課、各支所でお渡しします。

※1期の初回1回目と2回目は、6～28日の間隔で接種してください。万が一、この接種間隔を超える場合は、健康増進課にて申請が必要です。(①の人で平成23年5月20日より前に1回目を接種している場合は、申請の必要はありません)

ヒブ・小児用肺炎球菌予防接種について

市では平成23年度より、ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用の公費負担を実施しています。対象者は生後2カ月～5歳未満(5歳の前々日まで)のお子さんです。

接種希望の場合は、健康増進課、各支所にて申請をしてください。申請時に予診票を交付します。
申請場所/健康増進課、各支所
持ち物/印鑑・母子健康手帳
その他/申請は保護者が行ってください。保護者以外(祖父母など)の申請の場合は委任状が必要です。

麻しん・風しん予防接種のお知らせ

平成24年4月2日に、麻しん・風しん2期(年長児)・3期(中1)・4期(高3)の予防接種の通知を送付しました。今年度は、麻しん・風しんが流行の兆しを見せています。
接種がまだお済みでない場合は、早めに接種してください。

市民健康講座 受講者募集

生活習慣病を予防するために、市民健康講座『高血圧予防コース』、『糖尿病予防コース』を開催します。

興味のある人はどなたでも参加できます。お誘い合わせてお申し込みください。お申し込みいただいた人には、詳しいご案内を送付します。

◎高血圧予防コース
とき/7月11日(水)9時30分～14時30分
ところ/生きいきプラザ

内容/医師の講義、運動の講義と実践、減塩メニューの紹介と試食
講師/○紀平クリニック紀平幸一 医師
○日本サイクルスポーツセンター
沼部早紀子健康運動指導士

◎伊豆市在宅栄養士
参加費/500円(昼食の減塩弁当を注文する人のみ実費)
※7月9日(日)までに電話でお申し込みください。

◎糖尿病予防コース
とき/7月18日(水)9時30分～15時
ところ/生きいきプラザ
内容/医師の講義、栄養の講義、調理実習
講師/○村田内科クリニック
村田大一郎医師
○静岡県栄養士会
西島あけみ管理栄養士

地域健康相談のご案内

ご本人ご家族の健康問題などについて保健師、栄養士が相談に応じます。気軽にお出掛けください。

♪家庭の味噌汁の濃さを知ろう♪
昨年度に引き続き、高血圧予防をテーマとし、減塩予防に力を入れていきます。『高血圧の予防はまず味噌汁から』を合い言葉に、家庭の味噌汁を点検してみませんか?

とき・ところ/9時～11時(随時受付)
○7月18日(水)・土肥保健センター
○7月20日(金)・中伊豆ふれあいプラザ
○7月24日(火)・生きいきプラザ
○7月25日(水)・天城保健福祉センター
内容/健康相談、血圧測定、体脂肪測定、味噌汁などの塩分濃度測定(希望者)
持ち物/健康手帳(お持ちの人)
各種検診(健診)結果(結果説明希望者は、お持ちください)

その他/味噌汁などの塩分濃度測定を希望する人は、ご家庭の汁物を密閉容器などでお持ちください。大きさ1杯程度の量で測定可能です。

	対象者	内容	自己負担金	日程	
				集団検診	個別検診
子宮頸がん検診	◆20歳以上の偶数学年齢の女性	子宮頸部の細胞診内診 ※生理中の場合は、受診できません。	1,000円	○中伊豆ふれあいプラザ 8月30日(木)	下記の医療機関に予約し受診してください。 受診期間/7月～12月 ○伊豆赤十字病院 ○中伊豆温泉病院 ○伊豆保健医療センター ※乳がんのみ
	◇女性特有のがん検診推進事業対象者		無料 ※クーポン券配布	○中伊豆交流センター 9月18日(火)	
乳がん検診	◆30歳以上の偶数学年齢の女性	視触診レントゲン(マンモグラフィ)検査または視触診・超音波検査	40歳以上:1,500円 マンモグラフィ検査 30～38歳:1,300円 超音波検査	○天城保健福祉センター 9月11日(火) 10月4日(木)	○伊豆赤十字病院 ○中伊豆温泉病院 ○伊豆保健医療センター ※乳がんのみ
	◇女性特有のがん検診推進事業対象者		無料 ※クーポン券配布	○土肥支所 9月7日(金) 10月2日(火)	
骨密度検診	◆20～70歳の女性	DXA(デキサ法)による腕の骨密度測定 ※X線を使用するため妊娠している人や妊娠の可能性のある人は受けることができません。	700円 ※40・45・50・55・60・65・70歳で世帯全員が住民税非課税世帯の場合は無料。検診の前に健康増進課または各支所へ印鑑を持参し、お越しください。	○丸山スポーツ公園 10月2日(火) ○生きいきプラザ 8月22日(水) 9月1日(土)・24日(月) 10月6日(土) 11月10日(土)	下記の医療機関に予約し受診してください。 受診期間/7月～12月 ○伊豆慶友病院 ○伊豆赤十字病院 ○伊豆保健医療センター

○伊豆市健康増進課管理栄養士
参加費/500円(調理実習負担金)
※7月16日(月)までに電話でお申し込みください。
申込み・問合せ/
健康増進課 ☎(72)9861

夏の交通安全県民運動

～安全をつなげて広げて事故ゼロへ～

7月11日(水)から7月20日(金)まで夏の交通安全県民運動が行われます。夏の観光シーズンを迎え、市内でも県外ドライブなどにより、交通量が大幅に増加します。早めの安全確認、思いやり運転などを心掛け、交通事故防止に努めましょう。なお、運動の重点項目は次のとおりです。

問合せ／地域づくり課 ☎(72) 9867

【運動の重点項目】

◆子どもと高齢者の交通事故防止

- 街頭における幼児・児童が乗る自転車などに対する交通安全指導の実施
- 通園・通学路、公園付近などにおける交通安全全点検の実施



○高齢者が運転する自転車などに対する交通安全指導の実施

○高齢運転者標識(高齢者マーク)表示車両への思いやり、いたわり運転の実践



◆飲酒運転の根絶

- 飲酒運転の根絶に向けた地域、職場、家庭などにおける飲酒運転を許さない環境づくりを推進した飲酒運転根絶気運の醸成



◆自転車の安全利用の促進

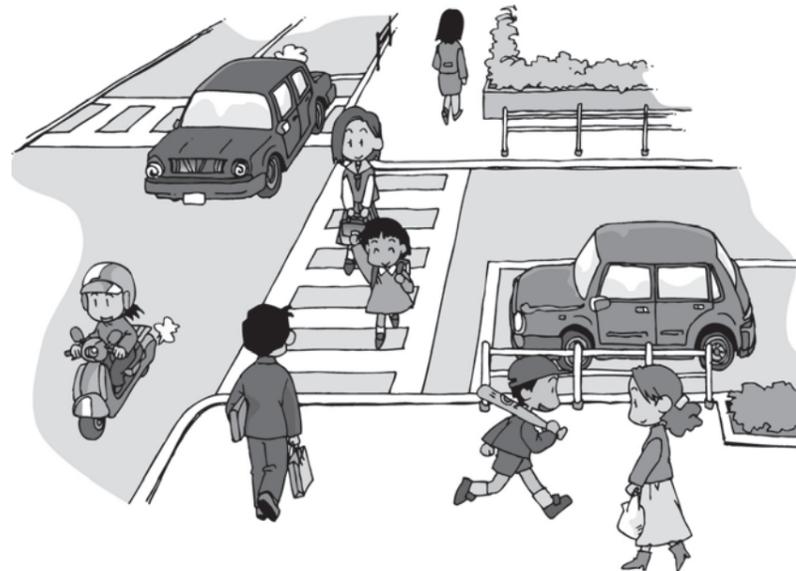
- 自転車利用者に対する交通ルール・マナーの周知と、街頭指導の強化などによる自転車の交通ルールの遵守徹底



◆交通事故が多い時間帯は？◆

左記の表から、お昼から夕方にかけて特に事故が多く発生していることがわかります。この時間帯は、仕事で自動車を利用する人をはじめ、買い物に行く人、下校する子どもたちなど、1日の中でも人や車が行き交う時間帯で、危険度が最も高いといえます。

人通りの多い場所や、通学路などを通行する場合は、ドライバーも歩行者も、お互いに十分注意しましょう。



時間帯別人身事故発生状況 (平成24年1月～5月)	
区分	件数(件)
0～2時	0
2～4時	1
4～6時	0
6～8時	10
8～10時	11
10～12時	14
12～14時	22
14～16時	22
16～18時	12
18～20時	6
20～22時	1
22～24時	1
合計	100

不法投棄は犯罪です！

市では、移動式監視カメラを導入するなど、不法投棄対策を強化していますが、市民の皆さんの協力が必要です。地域で立看板の設置やパトロールをするなどして、自分たちの街をみんなで監視し、お互いに地域を守る取り組みをお願いします。

問合せ／環境衛生課 ☎(72) 9857

ダメ！不法投棄

◆自然環境に影響

不法投棄されやすいプラスチックやビニール製の廃棄物は、数千年かけても土に還りません。

また、廃家電などからは有害な成分が漏れる恐れがあり、土壌や地下水、河川が汚染されるなどの深刻な環境問題につながります。



◆重い罰

不法投棄は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、最大で懲役5年や一千万円の罰金刑がありますが、汚染された環境を取り戻すことが容易ではない重大な犯罪行為です。

また、個人や事業所で所有する土地に不法投棄されたごみの処分は、不法投棄した犯人が見つからなかった場合は、その土地の所有者が処理しなければなりません。不法投棄されないように所有している土地の管理をお願いします。



今後、市でもさらに不法投棄対策を強化していく予定です。

不法投棄が多い場所に防護柵を設置したり、不法投棄監視員やボランティア監視員に各地区の見回りをお願いしていますが、不法投棄を防ぐためには市民の皆さんの目による監視が何より大事です。

伊豆市から不法投棄が無くなるようにご協力をお願いします。



《平成23年度の伊豆市の不法投棄の回収量》

燃えるごみ、ビン、缶、ペットボトル
計 13,950kg

家電製品(リサイクル対象5品目)

テレビ	119	台
エアコン	1	台
洗濯機	27	台
冷蔵庫、冷凍庫	36	台
衣類、乾燥機	0	台



お知らせ

お知らせ

敬老感謝祭のお知らせ

今年も長寿をお祝いし、市内4会場
で敬老感謝祭を開催します。多くのご
参加を心よりお待ちしております。
対象者／昭和13年4月1日以前に生ま
れた75歳以上の皆さん(約6300人)
※対象の皆さんには、各地区役員より
ご案内します。

【修善寺地区】

とき／9月9日(日) 10時～12時
ところ／修善寺総合会館

【天城湯ヶ島地区】

とき／9月17日(月・祝) 10時～12時
ところ／狩野ドーム

【土肥地区】

とき／9月19日(水) 10時～12時
ところ／土肥南体育館
(旧土肥南小体育館)

【中伊豆地区】

とき／9月23日(日) 10時～12時
ところ／中伊豆社会体育館

問合せ／

- 修善寺地区：長寿介護課 ☎(72) 98660
- 天城湯ヶ島地区：天城湯ヶ島支所 ☎(85) 11111
- 土肥地区：土肥支所 ☎(98) 11111
- 中伊豆地区：中伊豆支所 ☎(83) 11111

介護保険料減免制度をご利用ください

対象者／65歳以上で次のすべての要件に
該当する人(生活保護該当者を除く)
要件／

- 世帯全員が市民税非課税であること
- 世帯全員に所得がないこと
- 世帯の年間収入が120万円以下であること(仕送りを含む)
- 世帯員が2人以上の場合、2人目から1人につき35万円を加算した額以下となります。
- 所得段階によつては、60万円以下である必要があります。
- 市民税課税者と生計をともにしていないこと
- 市民税課税者と生計をともにしていないこと
- 資産などを活用しても、生活が困窮している状態にあり、現金、預貯金、有価証券の保有総額が350万円以下であること

※世帯が2人以上の場合、2人目から1人につき100万円を加算した額以下となります。

申請／左記の必要書類と印鑑を持参のうえ申請をお願いします。

必要書類／

- 年金源泉徴収票または振込通知書
- すべての預・貯金通帳
- 平成23年分の出入金が確認できるもの
- 有価証券など資産の状況が確認できるもの

問合せ／長寿介護課 ☎(74) 0150

修善寺図書館の開館時間の延長を試行します

昨年の『市民による事業評価会』で
要望があった、開館時間の延長を行
います。

これは、電力の使用量も踏まえ、ど
のくらい利用者がいるか、試行するもの
ですので、修善寺図書館のみで行います。

試行期間／7月～3月の毎週木曜日
開館時間／9時～19時

※通常は、17時15分までとなります。

内容／貸し出し、返却、予約

※パソコン、プースの延長はできません。

問合せ／修善寺図書館 ☎(72) 9868

下水道排水設備工事責任技術者試験等のお知らせ

排水設備工事責任技術者試験とは、
技術者が一定水準以上の技術と知識
を持つているということを、認定す
るための制度です。

県内で公共下水道に接続する排水
設備工事を行う工事店には、静岡県
下水道協会に登録された下水道排水
設備工事責任技術者の専属が義務付
けられています。

次のとおり試験や講習会が開催され
ますので、お知らせします。

【試験に関すること】

- 願書配布／7月2日(月)～
- 上下水道課で配布します。
- 資格／20歳以上で学歴に応じた実務
経験を有する人

指定ごみ袋・ごみ処理券販売店が追加されました

市指定ごみ袋・ごみ処理券が、次の
店舗でも購入できるようになりました。

○(有) 松屋商店(修善寺1154-2)
☎(72) 0473

問合せ／環境衛生課 ☎(72) 9857

特定健診等実施医療機関の一部変更のお知らせ

5月に対象者へ送付した『特定健診
のお知らせ』から、次の医療機関が対
象外となりました。

対象外医療機関／

土屋医院(伊豆の国市大仁59)

問合せ／市民課 ☎(72) 9856

募集

自社広告を公用車にラッピングしませんか？

市では、公用車に自社広告をラッピン
グしていただける業者を随時、募集し
ています。

対象車両／軽自動車ワンボックスタイプ

広告費用／年間17万5千円

※ラッピング設置・撤去費用は別途、広
告主の負担となります。

その他／詳細はお問い合わせください。

申込み・問合せ／財務課 ☎(72) 1192

成人式実行委員募集

平成25年1月13日(日)に開催する
成人式の企画、運営にご協力をいただ
ける新成人を募集します。

対象者／平成4年4月2日～平成5年
4月1日生まれで、市内中学校を卒業
した人と市内在住の人

内容／式の企画、当日の受付運営など

期間／9月から1月まで月1回程度、
実行委員会を開催します。

申込方法／8月10日(金)までに、電
話でお申し込みください。

申込み・問合せ／社会教育課

☎(83) 5476

第9回文化祭参加者募集

日ごろの成果を発表してみませんか。

参加資格・内容／市内在住者または文
化協会会員

■音楽・芸能部門

とき／10月27日(土)・28日(日)
9時30分～

ところ／市民文化ホール

持ち時間／個人5分、団体15分以内

その他／9月6日(木) 19時から、
生きいきプラザで出演順抽選会を行
いますので、参加者(代表者)は必
ず出席してください。

■展示部門

【土肥地区】

とき／11月10日(土) 9時～18時、
11月11日(日) 9時～16時

ところ／土肥小学校体育館

対象／園児、児童、生徒、一般作品

【天城湯ヶ島地区】

とき／11月10日(土) 9時～18時、
11月11日(日) 9時～16時

ところ／狩野ドーム

対象／園児、児童、生徒、一般作品

【中伊豆地区】

とき／11月10日(土) 9時～18時、
11月11日(日) 9時～16時

ところ／中伊豆中央公民館

対象／園児、児童、生徒、一般作品

【修善寺地区】

とき／○一般：11月3日(土) 9時
～18時、11月4日(日) 9時～16時

○園児、児童、生徒：11月10日
(土)・11日(日) 9時～16時

ところ／生きいきプラザ

申込方法／社会教育課および各図書館
にある『参加申込書』に必要事項を
記入のうえ、お申し込みください。

※文化協会に加盟している団体へは、代
表者に『参加申込書』を郵送します。

申込期間／7月17日(火)～8月17日
(金)(必着)

申込み・問合せ／社会教育課

☎(83) 5478



▲昨年の音楽・芸能部門

申込期間／7月17日(火)～7月
27日(金)

試験日／10月17日(水)

試験会場／沼津卸商社センター
(駿東郡清水町卸団地203)

手数料／4千円

【講習会に関すること】

受験に関する講習会へ参加を希望す
る場合は、次により受講してください。

申込期間／7月17日(火)～7月27
日(金)

講習日／9月12日(水)

会場／清水テルサ(静岡市)

費用／○手数料3千円

○テキスト代2500円『排水設備
工事責任技術者講習用テキスト』

○問題集代2千円『排水設備工事
責任技術者試験標準問題集』

問合せ／静岡県下水道協会

☎054(355) 2500

上下水道課 ☎(83) 3901

静岡県青少年の非行・被害防止強調月間

7月は、『静岡県青少年の非行・被害
防止強調月間』です。青少年の健や
かな成長は県民すべての願いです。地域
の大人として、親として、青少年を温
かく見守り、支え育てましょう。

市の取り組み

○『地域の青少年声掛け運動』の推進

○少年補導や街頭キャンペーンなど

問合せ／社会教育課 ☎(83) 5476

井上靖作品読書感想文コンクール作品募集

応募部門／①小学生の部

②中学生の部 ③高校生の部

対象作品(例)／

①『しろばんば』『あすなる物語』など

②『しろばんば』『夏草冬濤』『鬨牛』

『あすなる物語』『北の海』など

③自伝的作品に加え、『天平の甞』

『敦煌』『楼蘭』『漆胡樽』

『猟銃』『氷壁』『鬨牛』など

応募方法／

①・②本文1200字から2千字程度

③本文1600字から2千字程度

作品の題名、学校名、学年、氏名(フ
リガナ)、連絡先などを記載のうえ、
10月5日(金)までに、所属の学校を
通じて社会教育課へ応募してください。

※作品は一人一点限りとし、自作で未
発表のものに限りません。

※作品の所有権、著作権などは教育委
員会に帰属し、返却はいたしません。

審査／市内小中学校の教職員および関
係者が中心となり審査します。

※部門ごとに最優秀賞、優秀賞、佳作
を選出します。

表彰式／平成25年1月27日(日)

天城会館で行います。

問合せ／社会教育課 ☎(83) 5476



イベント・教室

夏休みプール無料開放

市内在住の保育園、幼稚園、小学校、中学校に通っているお子さんを対象にプールを無料開放します。受け付けの際に、生徒手帳、プールカードまたは市内在住を証明するものを提示してください。

【中伊豆温泉水プール】

無料期間／7月24日(火)～8月17日(金) 9時～16時(土日を除く)

定休日／月曜日

【天城温泉プール】

無料期間／7月23日(月)～8月24日(金) 11時～16時(土日を除く)

定休日／火曜日

【狩野プール】

無料開放／7月21日(土)～8月29日(水) 10時～15時

注意事項／○個人での利用に限ります(教室は有料)。

○中伊豆・天城プールは、平日16時以降は有料です。

○小学校2年生以下は保護者が水着を着用して、付き添ってください。

※付き添いの人は有料です。

○水着、水泳帽は必ず着用してください。

○浮き輪やビーチボールの持ち込みは禁止です。

○カメラやビデオでの撮影は禁止です。

※携帯電話による撮影も禁止です。

問合せ／社会教育課 ☎(83) 5477

萬城の滝 生きものふれあい観察会

静岡県環境学習リーダーと一緒に萬城の滝周辺にいる生きものを探しに行きましょう。夏休みの家族の思い出にぜひご参加ください。

とき／7月21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日)、8月5日(日)、8月11日(土)～8月19日(日) 合計14日間 ※雨天決行

午前部：10時～11時30分

午後部：14時～15時30分

内容／萬城の滝キャンプ場(体験棟) バードウォッチング、ゲームなど

お願い／

○必ず帽子を着用してください。

○山道を歩き、川に入ることもありま

すので、濡れてもよい靴で参加して

ください(ビーチサンダル不可)。

○小学生以下は保護者同伴でお願い

します。

申込み／参加無料、申込不要ですが、

10人以上の団体の場合は、観光交流

課に申し込みをお願いします。

問合せ／観光交流課 ☎(72) 9911



▲昨年のふれあい観察会

家族介護者教室参加者募集

介護者の皆さん、日ごろの介護で体は疲れていませんか？

今回の介護者教室は「自立体力測定」と題して、自分の体力年齢が分かる画期的な方法を紹介します。自分の体力年齢を知って、いくつになっても自宅で自分らしく生き生きと生活できるように、この機会に自分の体力を確認してみませんか？

とき／8月20日(月) 13時30分～16時

ところ／市民文化ホール

対象者／自宅で介護している人、介護

予防に興味のある人

参加費／無料

持ち物／飲み物、眼鏡(必要な人)

※動きやすい服装や靴で参加してく

ださい。

申込み・問合せ／長寿介護課

☎(72) 9860



伊豆っ子防災学習会 参加者募集

とき／7月30日(月) 9時30分～15時

内容／

○砂防堰堤(2カ所程度)の見学

○身近な防災知識の習得

○台風や地震など災害発生時の心構

えや避難の重要性などを学習

※レクリエーションや体験を交えな

がら学習します。

対象／市内小学校4・5・6年生

募集人数／50人程度

募集期間／7月2日(月)～7月20

日(金)

持ち物／筆記用具、帽子、水筒、タ

オル、雨具、着替えなど

その他／○参加費は無料です。

○昼食は主催者が用意します。

○雨天の場合は、屋内施設で行います。

○詳細は、各小学校へ配布するポス

ターや参加申込書に記載します。

申込み・問合せ／土地対策課

☎(83) 5204



▲昨年の『伊豆っ子防災学習会』

七月の近代日本画

7月は、広瀬長江や小林古径が描いた艶やかな美人画を中心に展示します。

展示作品／『第三線』小林古径(明治42年)

『妓女』広瀬長江、六曲一双(明治末～大正初)

『藤娘』広瀬長江(明治末～大正初)

『若衆と娘』広瀬長江(明治末～大正初)

『不破』広瀬長江(明治末～大正初)

『清正』安田靉彦(明治42～44年)

『武士と南蛮人』安田靉彦(明治42～44年)

見どころ

【『第三線』小林古径】

『第三線』は、古径26歳の作品です。こ

のころから古径は、師梶田半古の歴史画風

を脱していきますが、この作品ではまだ師

風が色濃く残されています。近世初期風俗

画の婦女遊楽図に着想を得て描いた双幅の

作品で、一幅には箏を、もう一幅には三味

線をたずさえた小袖姿の女性が描かれてい

ます。その髪型や衣装から見、江戸時代

初期の寛永期ごろの遊里の女性をモデルと

して描いたものと思われます。遊里の女性

を描きながらも清らかで気品に満ちたこの

作品は、後の鋭く研ぎ澄まされた古径独特

の浪漫的な画風への出発点を思わせます。

展示期間／7月6日(金)～7月31日(火)

9時～16時(木曜休館)

入館料／大人300円、小中高生150円

問合せ／修善寺郷土資料館 ☎(72) 1934



Q 自分では耕作ができなくなり、荒れてしまった農地を再生させたいのですが、市の助成などはありますか？

A 交付金制度があります。

国の「耕作放棄地再生利用交付金」を活用した農地の再生ができます。利用実績として、伊豆市シ

ルバー人材センターが、大平区の農地を再生させ、現在、野菜の栽培

を行っている。交付金を利用するには、次の条件に該当する必要があります。

条件／

○賃借などにより、5年以上農地

を耕作できる人を確保すること

○該当する農地10アールあたりの再

生費用が10万円以上であること

手続きなどの詳細は、農林水産

課までお問い合わせください。

問合せ／農林水産課 ☎(72) 9892



サイクルメッカ伊豆

だよりvol.16



サイクルレジャーの
聖地を目指して!

『狩野川朝イチサイクリング』 参加者募集のお知らせ



毎月1回、『狩野川朝イチサイクリング』を開催しています。ぜひ参加いただき、皆さんで楽しく走りましょう。

活動日 / 11月までの毎月第3土曜日
(7月のみ第4土曜日を予定)

集合出発 / 5時45分集合 6時出発

集合場所 / ①狩野川記念公園駐車場
②狩野川さくら公園駐車場

※月によって集合場所が変わりますので、下記HPを確認してください。

<http://ameblo.jp/kanogawa100km>

参加資格 / ○小学生以上で健康な人

○地域活動に理解があり、協力的な人

※ヘルメット着用が参加条件となります

申込み / 申込不要、参加無料です。当日、集合場所にお集まりください。

注意事項 /

○活動中の事故などは基本的に自己責任となります。

○小中学生は、保護者同伴をお願いします。

問合せ 狩野川100kmサイクリング事務局
☎055(948)0304

お詫びと訂正

広報いづみ6月号でお知らせした『第5回伊豆半島横断サイクリング』の日程に、以下のとおり誤りがありました。訂正してお詫びします。

誤り → 正

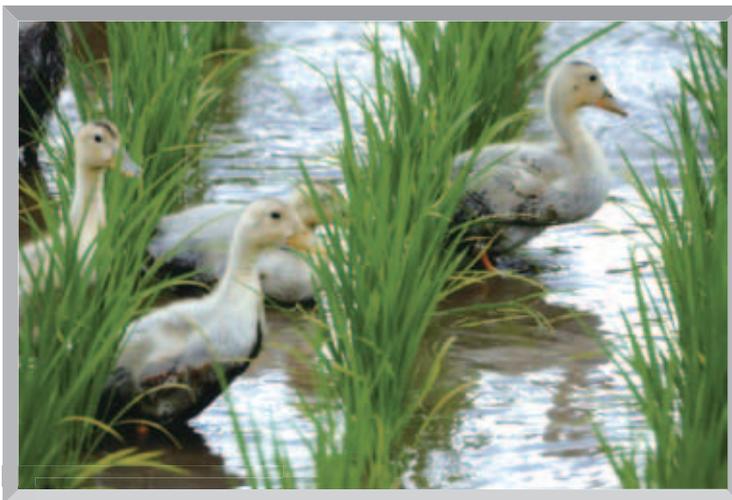
横断サイクリング(前日)9月1日(土)→9月8日(土)

横断サイクリング(当日)9月2日(日)→9月9日(日)

◎今月の表紙

『広報いづみ』は市の歴史とともに

表紙を飾ってくれたのは、小学2年生の小川真央ちゃん。実は伊豆市出生第1号の女の子なんです。手に持つのは、平成16年6月の合併記念式典で、記念樹を受け取るお父さんが載った広報紙。『広報いづみ』は、これまでも、これからも皆さんの歴史と思い出を刻んでいます。



せっせと働く田んぼのアイドル

(6月中旬、加殿にて撮影)

近所の水田で行われたアイガモ農法の様子です。アイガモのひなたちのかわいさに、ついついシャッターを切ってしまいました。

落合 三郎さん(70代・男性)



皆さんの写真をお待ちしています。投稿方法は市ホームページをご覧ください。

問合せ 政策推進課 ☎(72)1187

プロジェクト 最前線!

市の主要事業を紹介するコーナーです。

伊豆市ファミリー・サポート・センター

～地域で子育て中のあなたを応援します!～

◆ファミサポの活動

乳幼児や小学生などのお子さんを持つ子育て中の人で、『子育てを援助してほしい人』と、『子育てを援助できる人』が会員になり、地域の中で助け合いながら育児を援助する活動です。仕事や家事と育児の両立を支援し、地域社会全体で、安心してゆとりのある子育てができる環境づくりを目指します。



◆こんなときに利用できます

幼稚園、保育園、放課後児童クラブなどへの送迎、急な用事や保護者の病気・通院時の預かり、外出などの保護者のリフレッシュなどに活用できます。

◆随時募集しています

『おねがい会員(援助を受けたい人)』と『まかせて会員(援助を行いたい人)』の募集を随時受け付けています。特別な資格などは必要ありません。両方希望する場合には、『どっちも会員』になることもできます。

申込み・問合せ こども課家庭児童相談室 ☎(72)9870

伊豆市の人口	
男	16,447人 (+16)
女	17,954人 (+6)
計	34,401人 (+22)
世帯数	13,577世帯 (+53)

平成24年
6月1日現在

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1	2	3	4
				●献血(本庁) ●市民課窓口延長(本庁) ●図書館開館延長(修善寺図書館)	●1.6・2・2.6・3歳児健診(土肥保健センター) ●フッ素塗布(土肥保健センター)	
5	6	7	8	9	10	11
●夏休み朝イチ!ウォーキング(狩野川記念公園)	●2歳・2.6歳児健診(生きいきプラザ) ●フッ素塗布(生きいきプラザ)	●離乳食教室(生きいきプラザ)	●3歳児健診(生きいきプラザ)	●市民課窓口延長(本庁) ●図書館開館延長(修善寺図書館)		
12	13	14	15	16	17	18
●夏休み朝イチ!ウォーキング(狩野川記念公園)				●市民課窓口延長(本庁) ●図書館開館延長(修善寺図書館)	●健康相談(中伊豆ふれあいプラザ)	
19	20	21	22	23	24	25
●夏休み朝イチ!ウォーキング(狩野川記念公園)			●婦人科検診・骨密度検診(生きいきプラザ) ●健康相談(土肥保健センター)	●市民課窓口延長(本庁) ●図書館開館延長(修善寺図書館)		
26	27	28	29	30	31	
●夏休み朝イチ!ウォーキング(狩野川記念公園)		●健康相談(生きいきプラザ)	●健康相談(天城保健福祉センター)	●市民課窓口延長(本庁) ●図書館開館延長(修善寺図書館) ●婦人科検診・骨密度検診(中伊豆ふれあいプラザ)		

今月の納期限

- 修善寺地区上下水道料金.....27日
- 土肥地区温泉料金.....27日
- 介護保険料第3期.....31日
- 国民健康保険税第2期、市県民税第2期.....31日

施設休館日

- 市役所...土・日・祝日
- 修善寺郷土資料館...木曜日
- 中伊豆歴史民俗資料館...土・日・祝日
- 清掃センター...土(11時~)・日・祝日
- 図書館...月曜日、第4金曜日
- 虹の郷...28日(火)
- イズシカ問屋...火・金曜日
- 湯の国会館...水曜日
- 万天の湯...木曜日
- 中伊豆室内温水プール...月曜日
- 天城温泉プール.....火曜日

8月イベントカレンダー

- 1日 修善寺盆踊り大会／修善寺境内
- 2日 修善寺夏まつり／修善寺駅前
- 4日～6日 修善寺芸能処「桂座」／修善寺温泉街
- 5日 第26回萬城の滝祭り／萬城の滝
- 11日 天城夏まつり／弘道寺前広場
- 14日・15日 馬場納涼盆踊り／馬場公園
- 18日～21日 土肥サマーフェスティバル海上花火大会
／松原公園
- 19日 お施我鬼／最勝院
- 中旬 八木沢夏祭／丸山スポーツ公園
- 中旬 夏のサイクルカーニバル
／サイクルスポーツセンター
- 20日 夏の万灯会／修善寺～とこの湯公園
- 21日 弘法大師奉納花火大会／修善寺温泉街
- 29日 明徳寺東司まつり／明徳寺

問合せ／伊豆市観光協会 ☎ (85) 1883

図書館でお話会

申込不要・時間までにお集まりください。

※図書館で手遊びや絵本の読み聞かせなどをします。

- ★日曜日のお話会(修善寺)3歳以上
12日(日)14時～14時30分
- ★小さい子とお母さんのためのお話会(修善寺)0～3歳
3日・17日(金)10時30分～11時
- ★おはなしタイム(中伊豆) 幼児・児童
11日・25日(土)10時30分～11時
- ★おはなしタイム Baby♪(中伊豆) 乳幼児
9日・23日(木)10時30分～10時50分
- ★おはなしかい(天城)4歳～小学低学年
18日(土)10時30分～11時
- ★おはなしの会(土肥) 小学生以下
11日・25日(土)10時30分～11時
- ★夏のおはなし会(詳しくは各図書館まで)
修善寺5日(日)、中伊豆8日(水)、天城9日(木)、
土肥12日(日)

毎月19日は **食育の日**
毎月25日は **地産地消の日**



保育園・こども園の園庭開放や子育て支援事業を実施しています。お子さんとぜひお越しください。

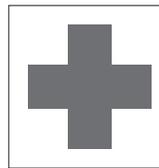
時間／9時30分～11時30分 ※祝日は除きます。

※『修善寺子育て支援センター』と『すいすい』は、9時～15時

園庭開放	実施日
修善寺東保育園	第1・3火曜日
熊坂保育園	第2・4火曜日
橋保育園	毎週月曜日
原保保育園	毎週金曜日

※行事などによりお休みする場合がありますので、ご了承ください。

子育て支援事業	実施日
のびのびくらぶ(天城保健センター)	毎週月・水・金曜日
にこにこフロア(土肥支所)	毎週月～金曜日
ちびっこサロン(中伊豆保健センター)	毎週火・水・木曜日
わんぱく広場(生きいきプラザ)	毎週月・金曜日
修善寺子育て支援センター(修善寺保育園)	毎週月～金曜日
子育て支援センター「すいすい」(認定こども園あゆのさと)	毎週月～金曜日



8月
休日当番医

※緊急の場合は119

- 5日 エムオーエー奥熱海クリニック
(伊豆の国市浮橋) ☎ (79) 1100
- 12日 修善寺クリニック(柏久保) ☎ (72) 7272
- 19日 紀平クリニック(柏久保) ☎ (72) 5521
- 26日 すずき耳鼻咽喉科小児科
(柏久保) ☎ (72) 0902

各種相談

無料法律相談(要予約)

相続・離婚・交通事故などの相談に顧問弁護士が応じます。

とき／22日(水)9時40分～11時40分

ところ／生きいきプラザ

予約・問合せ／市民課 ☎ (72) 9858

中伊豆支所 ☎ (83) 1111 天城湯ヶ島支所 ☎ (85) 1111

土肥支所 ☎ (98) 1111

行政相談(要予約)

国の行政に関する苦情や要望、問い合わせなどを聴き、解決を図ります。

とき／14日(火)9時～12時

ところ／生きいきプラザ、中伊豆支所

予約・問合せ／市民課 ☎ (72) 9858 土肥支所 ☎ (98) 1111

中伊豆支所 ☎ (83) 1111 天城湯ヶ島支所 ☎ (85) 1111

人権相談(要予約)

家庭内や地域での困りごと、不当な差別やいじめなどの相談に応じます。

とき／14日(火)9時～12時

ところ／生きいきプラザ、天城湯ヶ島支所

予約・問合せ／社会福祉課 ☎ (72) 9862

障害者福祉相談会

障害者相談支援事業所の相談員が悩みに応じます。

とき／27日(月)13時30分～15時30分

ところ／生きいきプラザ

相談・問合せ／社会福祉課 ☎ (72) 9863

障害者生活支援センターなかいずりハ ☎ (83) 2195

在宅障害者サポートセンターふがく ☎ 0550 (87) 0259

消費者相談(随時受付)

悪質商法被害など消費生活に関する相談に応じます。

とき／平日9時～16時 ※木曜日は消費生活相談員駐在

ところ／市民課(本庁)・各支所

問合せ／市民課 ☎ (72) 9858

結婚相談(予約不要)

結婚に関する相談に親身になって応じます。

とき／11日(土)13時～15時 ところ／生きいきプラザ

問合せ／市民課 ☎ (72) 9858

職業相談(予約不要)

ハローワーク三島が伊豆市と共同運営する職業相談窓口です。

とき／平日8時30分～17時

ところ／伊豆市地域職業相談室(柏久保)

問合せ／伊豆市地域職業相談室 ☎ (74) 3075

みんなの掲示板

❖ 十王尊すもう大会参加者募集 (第24回わらば夏祭り)

十王尊すもう大会の参加者を募集します。多くの参加をお待ちしています。

とき／8月1日(水) 16時～

ところ／八岳集会所

対象／○ちびっ子相撲(保育園・幼稚園児) 16時～

○子ども相撲(小学生) 17時～

○女性相撲(中学生以上) 18時30分～

※ワイルドになろうぜえ!!豪華賞品や参加賞を用意しています。

申込み・問合せ／わらば夏祭り実行委員長
土屋 ☎090(8474)9846

※申込方法などの詳細はお問い合わせください。

❖ 明德寺東司まつり 青年相撲大会出場チーム募集!

毎年、白熱した取り組みが行われる相撲大会に仲間と一緒に参加しませんか。

とき／8月29日(水) 17時30分

ところ／明德寺境内

出場資格／市内在住または在勤で18歳以上の健康な男性(5人1チーム、マネージャー1人)

※人数がそろわない場合はご相談ください。

※大会前に選手講習会に参加してください。

出場特典／優勝賞金10万円、準優勝3万円のほか個人賞があります。

申込方法／8月10日(金)までにお申し込みください。詳細は電話または公式ブログでお問い合わせください。

※先着順で8チームになりしだい締め切ります。

申込み・問合せ／どすこい天城大相撲実行委員会 実行委員長 山本 ☎090(2189)5301

公式ブログは…

❖ 日本版デュアルシステム訓練 『電気技術科』学生募集

電気技術者に必要な知識・技能を学びます。

取得目標／電気主任技術者(第3種)、電気工事士(第1種・第2種)など

訓練期間／10月～平成26年9月(2年間)

授業料／年額39万円

※別途、教科書・作業服など諸経費が必要です。

対象／おおむね40歳未満で、高校卒業または同等以上の学力を有する人

定員／15人

募集期間／7月2日(月)～9月19日(水)

受験料／18,000円

選考方法／小テスト(数学I)、小論文、面接

申込み・問合せ／浜松職業能力開発短期大学校 学務援助課 ☎053(441)4444

【ホームページ】

<http://www3.jeed.or.jp/shizuoka/college/>

❖ 総合型地域スポーツクラブ アルテ伊豆 子ども体育教室 2期会員募集

子ども体育教室では、子どもたちが多くの仲間と一緒に楽しく遊ぶ機会を設け、基本的な運動を通じて心身の健全な発達をお手伝いします。

とき／7月7日・21日、9月8日・15日、10月20日・27日(土) 9時50分～10時50分(幼児)

11時～12時(小学生)

ところ／修善寺体育館

対象者／幼児(年少以上)、小学生

内容／マット運動、鉄棒、跳び箱、なわ跳びなど

講師／野木 篤さん ほか

定員／各100名程度

参加料／1回300円(会員以外500円)

※新規の場合は、年回運営費として1,000円が必要です。

持ち物／体育館用靴、タオル、飲み物

申込み・問合せ／総合型地域スポーツクラブ アルテ伊豆(修善寺体育館内)

☎・FAX(72)5935

❖ ボランティア講習会開催します!! ★おたがいさまサービス★

昨年からスタートした事業です。

皆さんの協力のもと、在宅の人に対しての身近な住民相互の助け合い活動に参加してみませんか?

とき／7月26日(木) 9時30分～15時

ところ／城山活動支援センター

内容／身近なボランティア活動に必要な講義など(傾聴、接遇、市内福祉情報など)

持ち物／筆記用具、お弁当

その他／参加希望や関心のある人は、7月20日(金)までに、電話でお申し込みください。都合により、午前のみや午後のみでの受講でも構いません。

申込み・問合せ／伊豆市社会福祉協議会

☎(83)3013

❖ 若年求職者のための『平日夜間・土曜相談会』を実施します

県内3カ所の就職相談センター・ヤングジョブステーションにおいて、平日の利用が困難な若者を主な対象として、『平日夜間・土曜相談会』を実施します。正社員就職のための自己分析、履歴書の添削、面接トレーニング、離職の悩み相談など、気軽にご相談ください。

【夜間相談会】

とき／毎月第3水曜日18時～19時

【土曜個別相談会】

とき／毎月第2・第4土曜日14時～16時

※13時～13時50分の時間帯で、就職支援セミナーを同時開催しています。

ところ／両相談会ともに東部パレット(沼津市大手町1-1-3沼津商連会館ビル3階)

※ほかにも、静岡会場、浜松会場があります。

申込み・問合せ／静岡県就職相談センター・ヤングジョブステーション沼津 ☎055(951)8229

※相談日前日の16時までにお申し込みください。

❖ 民間支援団体と公的支援機関、高等学校等による合同相談会&講演会

ニート、ひきこもり、不登校など困難を有する子どもや若者を支援するフリースクール、サポート校、就労支援団体、通信制・定時制高等学校、長期欠席生徒選抜実施予定の県立高等学校などがブースを設置し、個別相談に応じます。

講演会では、調査研究や自立支援についてのお話を伺います。

とき／8月6日(月) 10時30分～12時(講演会)、13時～16時15分(相談会)

ところ／三島市民文化会館大会議室第1・2会議室(三島市一番町20-5)

講演会／演題：『不登校・ひきこもり支援～北大阪若者サポートステーションの実践から～』

講師：NPO法人フェルマータ理事 小林 将元さん

その他／参加無料。相談会の入退場は自由です。

主催／県教育委員会

問合せ／県教育委員会社会教育課

☎054(221)3160

近隣市町からの情報

【伊豆の国市】

◆狩野川カヌーフェスティバル2012

とき／7月22日(日)9時～16時※荒天中止

ところ／千歳橋付近

内容／カヌー体験(1人乗り、2人乗り)、10人乗りカヌー、水遊び、手作り体験(竹細工、絵手紙、手品、バルーンアート、カヌーイラストコンテスト)、飲食ブース(かき氷、焼きそば、アイス、イカ焼きなど)

問合せ／伊豆の国市観光協会

☎055(948)0304

【三島市】

◆三島フードフェスティバル

とき／7月15日(日)10時～16時

ところ／①楽寿園②三島商工会議所TMOホール③Via701④みしまプラザホテル

内容／

①三島グルメ大集合、駿豆線沿線グルメ、茨城県龍ヶ崎まいんコロッセ、和太鼓、バンド演奏

②三島ブランド販売 ③食に関する講演会、スイーツ販売 ④箱根西麓三島スイーツ販売(14時～)

問合せ／三島市商工観光課☎055(983)2656

◆司法書士による無料相談 ～しあわせ相談～

司法書士による無料相談を開催します。開催日の前日までにお申し込みください。

とき・ところ／7月10日(火)9時30分～11時30分 天城保健福祉センター

内容／悪徳商法、消費者金融、身近な契約トラブル、財務管理、成年後見に関する相談など

定員／4人(予約制)

申込み・問合せ／伊豆市社会福祉協議会本所☎(83)4450、修善寺支所☎(72)8508、土肥支所☎(98)0294、天城湯ヶ島支所☎(85)1199

◆天城の川遊び広場 天城水恋鳥広場を営業します

期間／7月14日(土)～8月26日(日)

10時～15時※雨天休業

料金／大人400円、小人200円

※20人以上の団体は、半額になります。

市民割引：大人200円、小人無料(本掲示板か身分証明書の提示で市民割引になります)

内容／狩野川本流での川遊び、バーベキュー、マスのつかみ取りなど

問合せ／観光協会天城支部(火曜日定休)

☎(85)1056

◆ご存知ですか？ 『中退共』の退職金制度

○国が退職金の一部を補助

○掛金は全額非課税。手数料不要

○外部積立型で管理が簡単

○パートさんや家族従業員も加入できます

※詳しくはホームページをご覧ください

<http://chutaikeyo.taisyokukin.go.jp/>

問合せ／(独)勤労者退職金共済機構

中小企業退職金共済事業部本部

☎03(6907)1234

◆7月はバスの車内事故防止 キャンペーンです

走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをする場合があります。バスを降りる際は、停留所に完全に止まってから席をお立ちください。

また、バスは安全運転に徹していますが、やむを得ず急ブレーキを掛ける場合があります。満席のため、お立ちになってご利用いただく場合には、吊革や握り棒におつかまりください。

バスの車内事故防止に皆さんのご理解ご協力をお願いします。

問合せ／静岡県バス協会☎054(255)9281

◆障害のある子どもたちと触れ合ってみませんか 『ひまわりクラブ』ボランティア募集

東部特別支援学校では、児童、生徒、卒業生などの生涯学習や余暇活動の機会として、『ひまわりクラブ』を行います。そこで、中学生以上を対象に子どもたちと一緒に遊んだり工作したりして下さるボランティアを募集します。

とき／7月27日(金)、8月3日(金)

9時15分～11時30分

ところ／東部特別支援学校(伊豆の国市寺家235)

申込み・問合せ／東部特別支援学校相談支援センター『ひまわり』☎055(949)2309

◆静岡県東部労働法セミナー 参加者募集(参加無料)

働き方に関する基本的なルールを学びます。

とき／9月10日・24日(月)、10月4日・11日(木)10時～16時30分

ところ／沼津労政会館(沼津市高島本町1-3)

対象／労働問題に関心のある人(新規優先)

定員／80人程度

申込み／8月24日(金)までに、FAXまたは電話で、住所、氏名、電話番号をお知らせください。

問合せ／静岡県東部県民生活センター労働班 FAX055(951)8208☎055(951)8209

◆平和(原爆)写真展のお知らせ

原爆投下の写真と被害者の皆さんが描いた絵を展示します。戦争の悲惨さを知り、平和の尊さを語り継ぎましょう。

とき／8月5日(日)・6日(月)9時～17時

ところ／生きいきプラザロビー

主催／伊豆市平和委員会

後援／伊豆市、伊豆市教育委員会

問合せ／伊豆市平和委員会事務局

事務局長 富田 玲二☎・FAX(72)1237

◆順天堂大学静岡病院主催 市民公開講座(参加無料・申込不要)

順天堂大学静岡病院では、医療に興味のある皆さんを対象に、市民公開講座を開催します。

とき／7月20日(金)17時～18時

ところ／順天堂大学静岡病院管理棟4階第1会議室 講演／演題：『心臓の手術って知っていますか？～冠動脈バイパス術の適応と実際～』

講師：丹原 圭一先生

(順天堂大学静岡病院心臓血管外科先任准教授)

問合せ／順天堂大学静岡病院がん治療センター事務局☎055(948)3111

◆7月1日から7月7日までは 全国安全週間です

平成23年に県内では、労働災害が2年連続で増加しており、4,235人が休業4日以上労働災害を被り、42人の尊い人命が失われました。このような状況の中、労働災害の一層の減少を図るためには、労使が一体となって、職場に潜むリスクを低減させる取り組みが必要です。

スローガンは、『ルールを守る安全職場 みんなで目指すゼロ災害』です。それぞれの職場で労働災害防止の重要性について認識を深め、安全管理活動の着実な推進を図りましょう。



問合せ／関東電気保安協会伊豆事業所☎(72)6631